1. Omni C30 Edge について

1.1 パッケージ内容

1.2 各部分の名称

1.3 ボタン操作

1.4 LED インジケーター

2. ご使用になる前に

2.1 全自動クリーニングステーションの設置

2.2 充電方法

2.3 専用アプリをダウンロードする

2.4 Wi-Fi 接続のリセット

3. ご使用方法

3.1 使用時の注意

3.2 アプリでマップ作成を行う

3.3 進入禁止エリアを設定する

3.4 掃除の予約

3.5 掃除モードの選択

4. 水拭きモードを使用する

5. Matter、Amazon Alexa、Siri または Google アシスタントを使って本製品を操作する

6. チャイルドロック

7. 本体の清掃とメンテナンス

7.1 ダスト容器とゴミ収集口の清掃方法

7.2 モップパッドを交換する

7.3 回転ブラシの清掃方法

7.4 サイドブラシの清掃方法

7.5 センサーと充電端子の清掃方法

7.6 汚水タンクの清掃方法

7.7 ダストバッグの交換方法

7.8 モップ洗浄トレーの清掃

8. トラブルシューティング

9. 製品の仕様

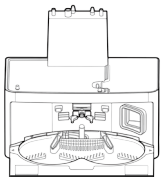
10. カスタマーサポート

1. Omni C30 Edge について

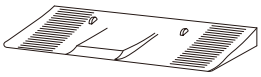
1.1 パッケージ内容



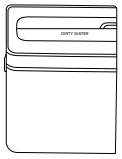
本体（Robovac）



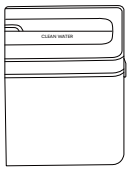
全自動クリーニングステーション



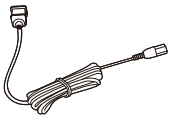
取り付け用ベース



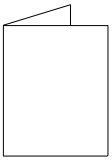
汚水タンク



浄水タンク



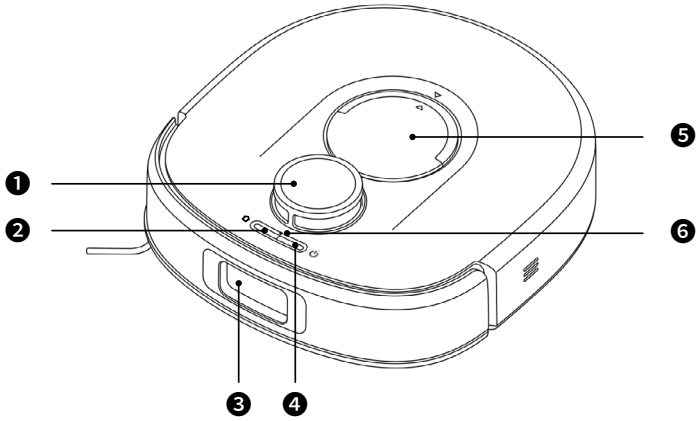
電源コード



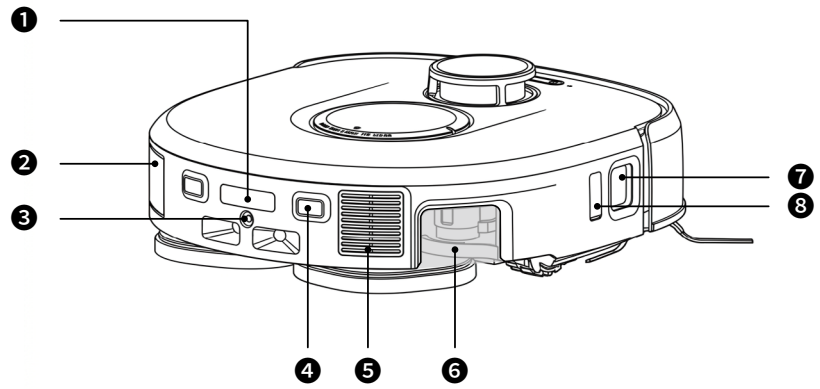
クイックスタートガイド / 安全マニュアル

1.2 各部分の名称

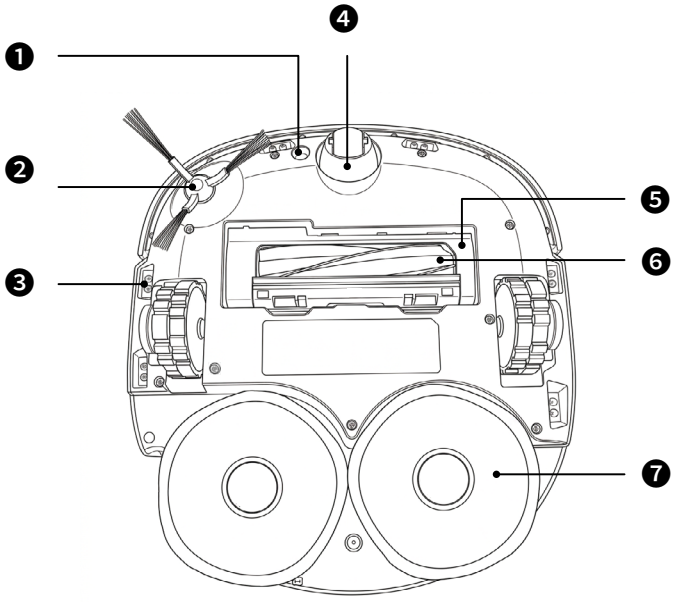
本体（RoboVac）



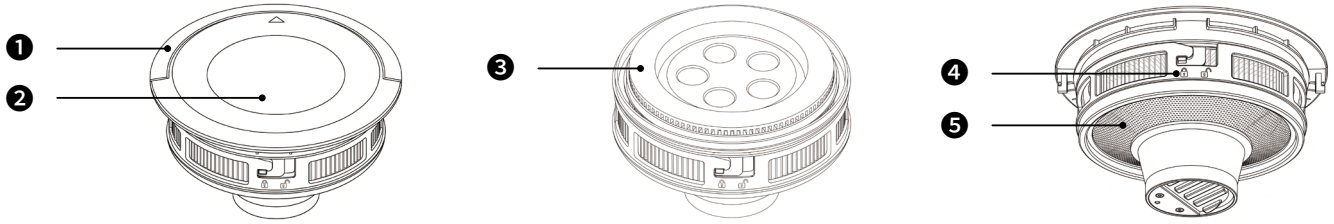
❶ レーザーセンサー
❷ 充電ボタン
❸ 前視センサー
❹ 開始 / 停止ボタン
❺ ダスト容器カバー
❻ リセットボタン



❶ 充電センサー
❷ ゴミ収集口
❸ 注水口
❹ 充電端子 (× 2)
❺ 排気口
❻ モップ伸張口
❼ ウォールセンサー
❽ メンテナンス用端子
※弊社で製造時に使用する専用端子です。故障の原因となりますので、故意に分解・取り外しは行わないでください。

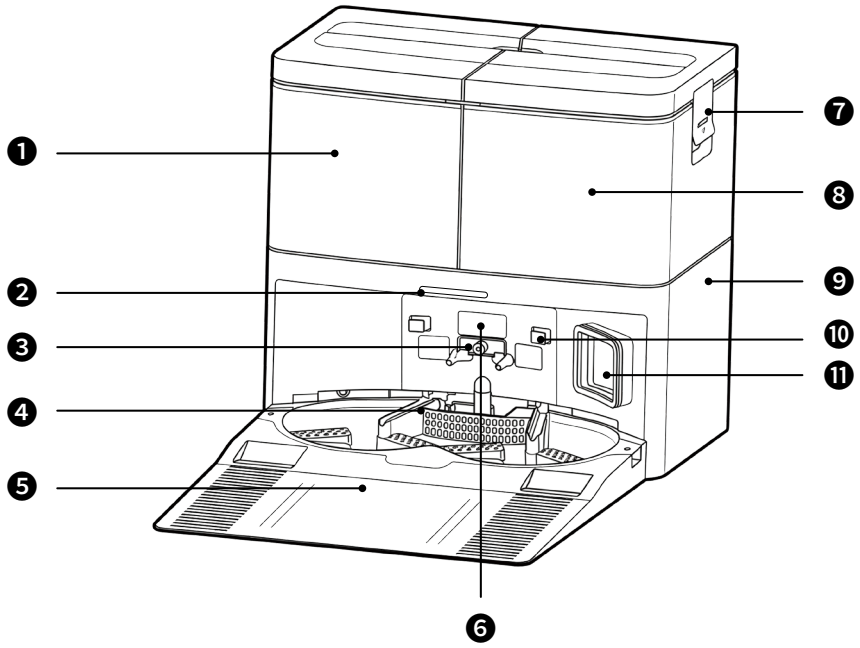


❶ カーペット検出センサー
❷ サイドブラシ
❸ 落下防止センサー（× 6）
❹ 回転ホイール
❺ ブラシガード
❻ 回転ブラシ
❼ モップパッド（× 2）

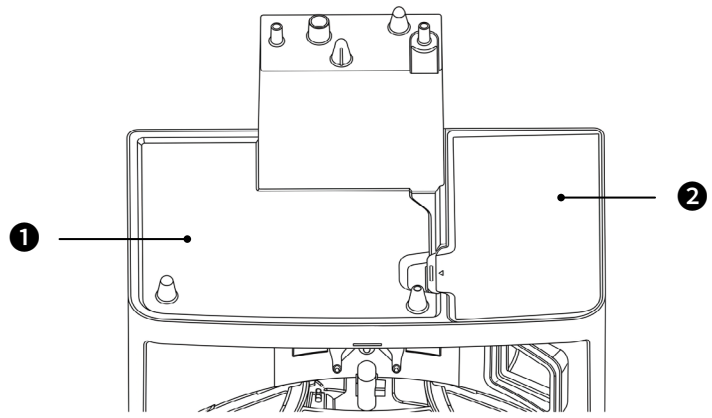


❶ 取り外しレバー
❷ ダスト容器カバー
❸ フィルター
❹ カバー取り付けマーク
※ダスト容器カバーの赤・白・青の突起を、金属フィルター上部の同じ色のマークに合わせて取り付けます。
❺ 金属フィルター

全自動クリーニングステーション

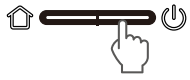
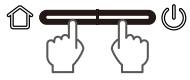


❶ 汚水タンク
❷ LED インジケーター
❸ 注水口
❹ モップ洗浄トレー
❺ 取り付け用ベース
❻ 充電センサー（× 3）
❼ タンクつまみ
❽ 浄水タンク
❾ ダストバッグ収納部
❿ 充電端子（× 2）
⓫ ゴミ収集口



❶ タンクベース
❷ ダストバッグ収納部フタ

1.3 ボタン操作

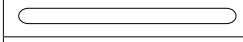
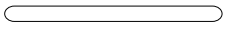
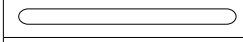
	• 長押し（3 秒）：電源オンまたはオフ • 1 回押す：掃除を一時停止 / 再開
	• 1 回押す：掃除の一時停止 • もう 1 回押す：ステーションへ戻る
	• 3 秒間同時に長押し：Wi-Fi 接続をリセット • 10 秒間同時に長押し：工場出荷時の設定にリセット

1.4 LED インジケーター

本体（RoboVac）：

LED 表示	表示の状態	製品の状態
	白色に点滅	電源オン
	白色に点灯	正常に動作中
	赤色に点滅	バッテリー残量低下
	赤色に点灯	• バッテリー残量低下 • エラー（アプリの指示に従ってください）

全自動クリーニングステーション：

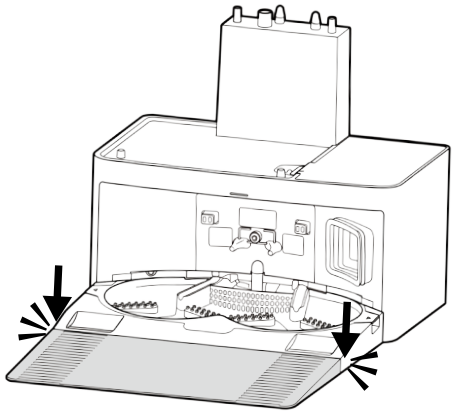
LED 表示	表示の状態	製品の状態
	白色に点灯	電源オン
	白色に点灯	正常に動作中
	白色に点滅	ゴミ収集中 / モップ洗浄中
	赤色に点灯	エラー（アプリの指示に従ってください）
	消灯	電源オフ

2. ご使用になる前に

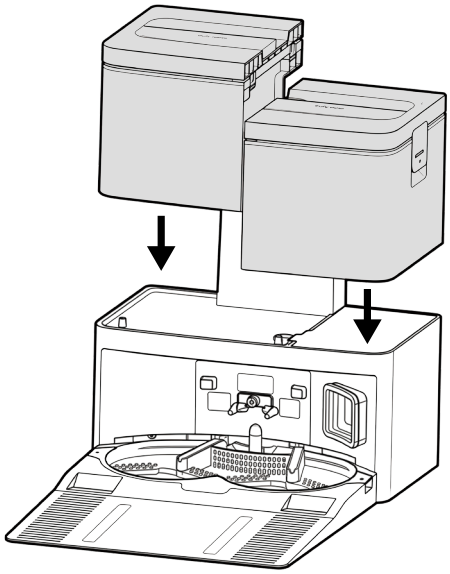
2.1 全自動クリーニングステーションの設置

1. 取り付け用ベースの両側を、「カチッ」と音がするまで上から押し、全自動クリーニングステーションに取り付けます。

   取り付け用ベースが正しく取り付けられていないと、本体がステーションに戻れなくなる可能性があります。

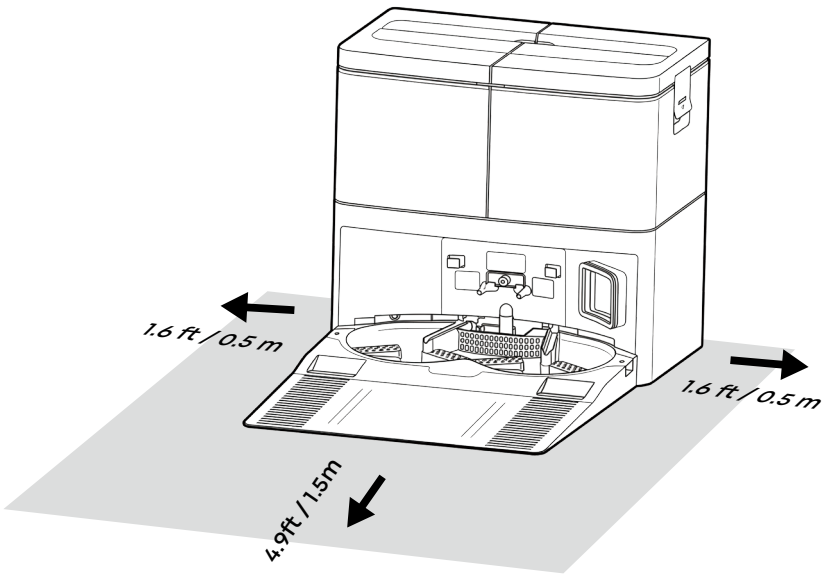


2. ステーションに、浄水タンクと汚水タンクを取り付けます。



3. ステーションは、Wi-Fi ルーターの近くなど、ネットワークの安定している場所に設置してください。ステーションの左右 **0.5m**、前方 **1.5m** 以内の範囲から障害物を取り除きます。ステーションを、平らな床の上に壁に沿って設置します。

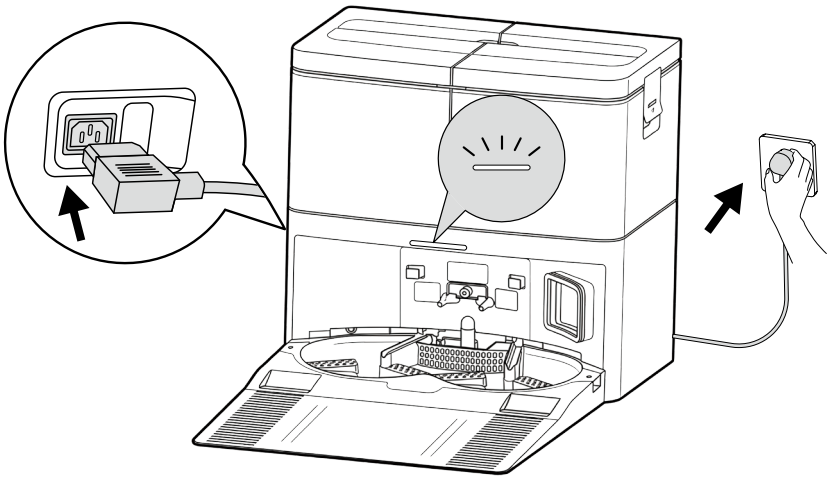
⚠ 階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所にはステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。



4. 付属の電源コードをステーションに接続します。

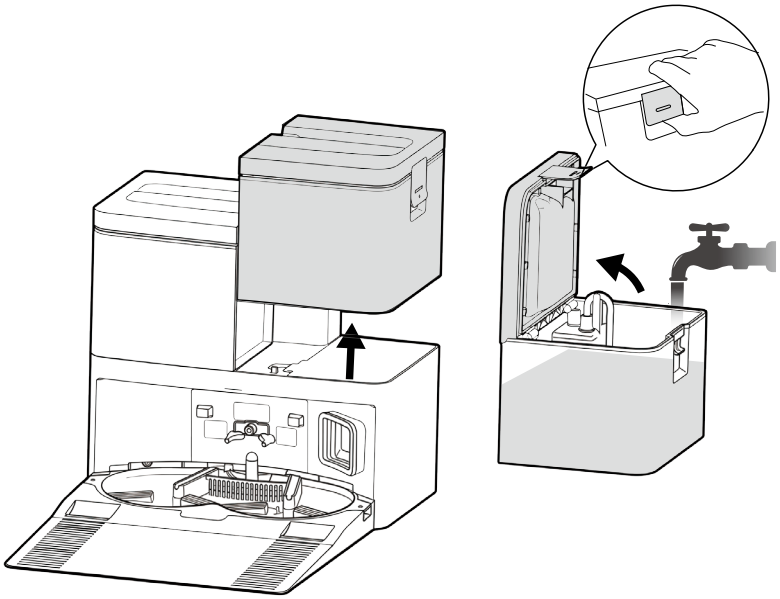
電源に接続すると、ステーションの LED インジケーターは白色に点灯します。浄水タンクが空の場合、またはタンクが正しく取り付けられていない場合は、インジケーターは赤色に切り替わります。

全自動クリーニングステーションは常にコンセントに接続しておいてください。接続していないと、本体がステーションに戻れなくなります。

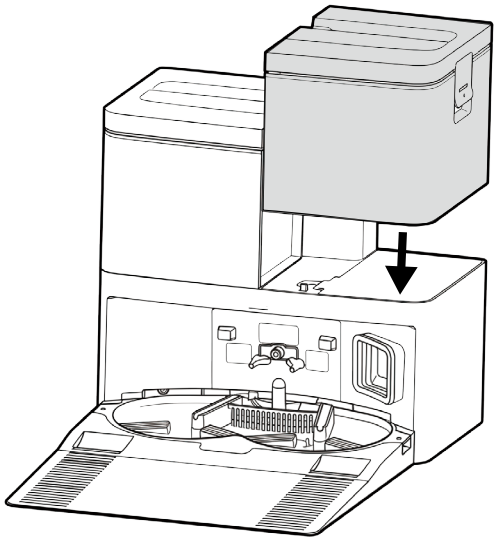


5. ステーションから浄水タンクを取り外してください。タンクつまみを開けて、「MAX」の目盛りまで水道水を入れます。

⚠
- 故障の原因となるため、熱湯は入れないでください。
- 詰まりや腐食につながる恐れがあるため、他社製のフロアクリーナーや化学薬品を入れないでください。

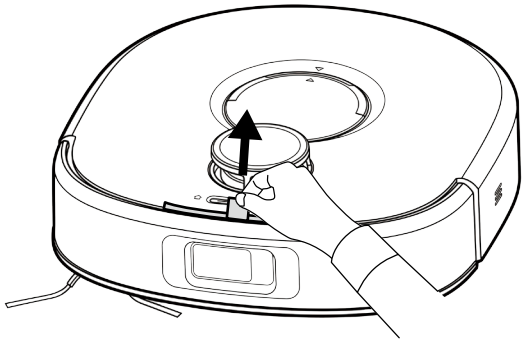


6. 浄水タンクのつまみを「カチッ」と音がするまで閉め、ステーションに戻します。

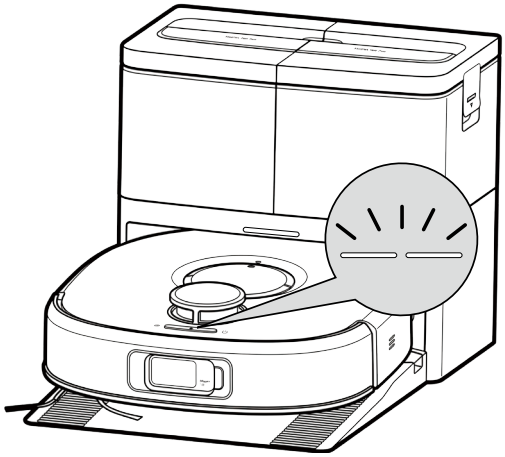


2.2 充電方法

1. 本体の緩衝材などを取り除きます。



2. 本体とステーションの充電端子が合うように接続します。接続されると電源がオンになり、自動で充電が始まります。



2.3 専用アプリをダウンロードする

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

• お使いのスマートフォンの iOS が iOS 13.0 以降、または Android 8.0 以降であること。

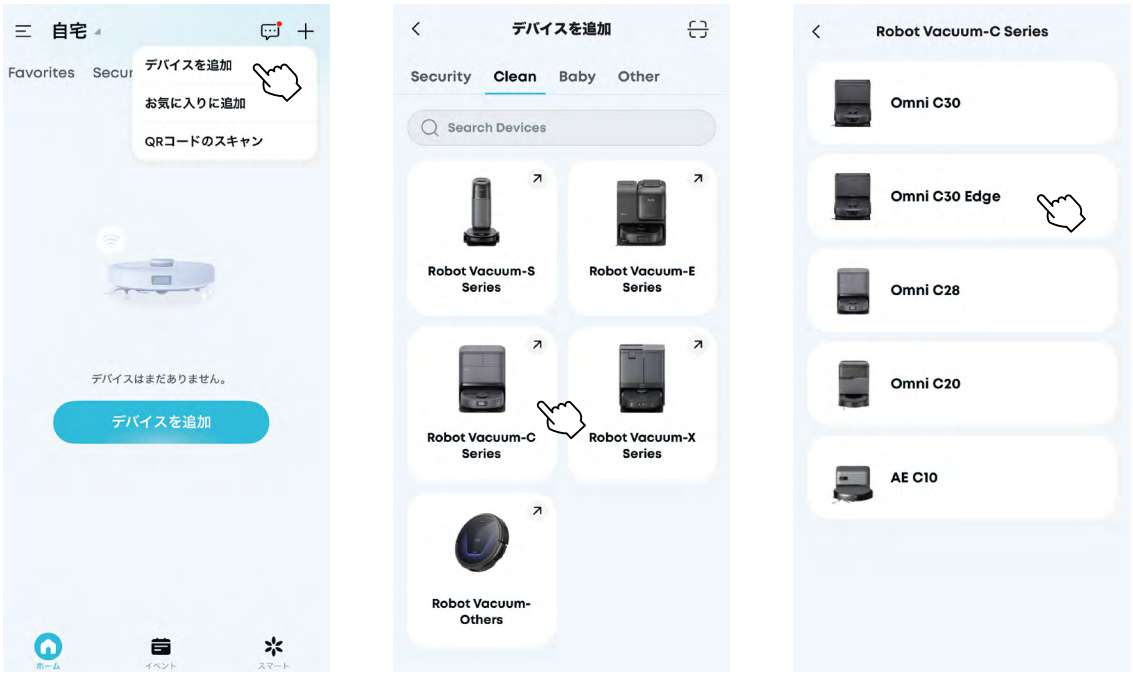
• Wi-Fi ルーターが 2.4GHz 帯に対応していること。

1. App Store (iOS) または Google Play (Android) から専用アプリをダウンロードしてください。

2. アプリを開き、新規アカウントを作成するか、アカウントにログインしてください。



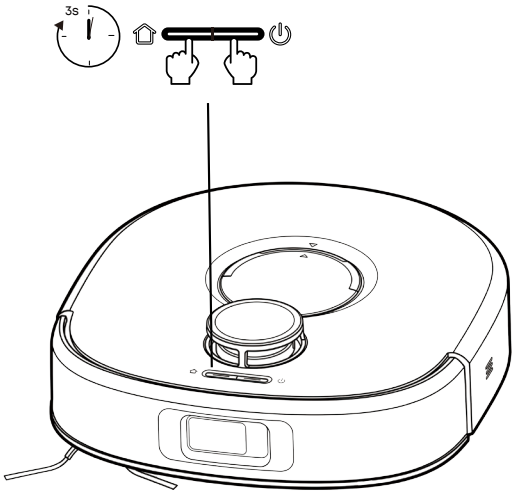
3. **+** > **デバイスを追加** > **Clean** > **Robot Vacuum-C Series** > **Omni C30 Edge** を順にタップします。



4. アプリの指示に従って Wi-Fi 接続を設定します。

2.4 Wi-Fi 接続のリセット

本製品の Wi-Fi 接続中に問題が発生した場合は、次の手順で Wi-Fi 接続をリセットしてください。
本体の「充電ボタン」と「開始 / 停止ボタン」を同時に 3 秒間長押しし、リセットを知らせる音声ガイダンスが聞こえるまで待ちます。



本体の LED インジケーターが白色にすばやく点滅します。その後、アプリの指示に従って Wi-Fi 接続を再設定してください。

3. ご使用方法

UI 画像はイメージです。実際の表示内容はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。正確な情報については、実際のアプリ画面をご確認ください。

3.1 使用時の注意

- 電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。
- フリンジの付いたラグマットなどは、本製品に絡まる可能性があるため、フリンジの部分をラグマットの下に折り込んでください。毛足の長い敷物や厚さ 25mm 以上の敷物の上では、誤動作する可能性があるため、本製品を使用しないでください。

- マッピングを開始する前に、進入すると本体の故障や破損につながるおそれがある場所（暖房機器や通気口など）の前には、物理的な障害物を設置することを強くおすすめします。階段からの落下を防ぐため、専用アプリで進入禁止エリアを設定してください。
- 本製品が損傷する可能性があるため、 大量の水を吸引しないでください。
- 水たまりのある床、浴室や脱衣所などの濡れた場所、または浸水した床で本製品を使用しないでください。本製品は、フローリングなどの硬い床面での日常的な水拭き専用に設計されています。過度な水分に長時間さらされると、本体の故障の原因となる恐れがあります。
- 本体およびステーションを水やその他の液体に浸さないでください。本体およびステーションを水洗いしないでください。水洗いができるのは、第 7 章に記載されている取り外し可能な部品のみです。内部の部品に水が入ると、故障の原因となり、保証が無効となる場合があります。
- 本製品は 20mm 未満の高さの物体を乗り越えることができますが、障害物はできる限り取り除いてください。
- 本製品には落下および転倒防止機能が搭載されています。落下防止センサーにより、ほとんどの場合、RoboVac が階段や急な段差から転落するのを防ぎます。ただし、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります。本製品が落下する恐れがある場所では、必要に応じて物理的な障壁を設置するなどし、落下を防ぐようにしてください。
- 焦げくさい臭い、火花が散るような音、異常な騒音、吸引力の低下が見られる場合は、直ちに使用を中止してください。アプリの「メンテナンス」内容をご確認の上、必要なメンテナンスを行ってください。
- 危険を伴う恐れがあるため、濡れた床や水浸しの場所で本製品を使用しないでください。
- 製品の故障につながる恐れがあるため、浄水タンクに化学薬品、腐食性の酸性液体、消毒液、その他の添加物を入れないでください。フロアクリーナーは必ず弊社指定のものを使用してください。

3.2 アプリでマップ作成を行う

この機能は、本製品が家のレイアウトを効率的に学習し、徹底的かつ体系的な掃除を行えるように設計されています。詳細なマップを作成することで、本体は正確に移動して掃除できるようになります。

以下の点に注意してマップ作成を行なってください。

- **すべてのドアを開ける：**掃除する部屋のすべてのドアが開いていることを確認してください。これにより、ロボットは各部屋へスムーズに移動し、間取りを正確にマップにできます。
- **進入禁止エリアの遮断：**本体を進入させたくない特定の場所がある場合は、仕切りなどの物理的な障害物を置いてそのエリアを遮断してください。これによりマップ作成の精度が向上し、意図しない場所への進入を防ぐことができます。
- **障害物を取り除く：**おもちゃ、ケーブル、小型家具、フリンジ付きのカーペットなど、走行の妨げになったりブラシに絡まったりする恐れのあるものは、事前に片付けてください。これにより、本体がスムーズに移動し、途中で中断することなくマップを作成できます。
- **ステーションを移動させない：**マップ作成完了後は、ステーションの位置を動かさないでください。本体は、ナビゲーションとマッピングの起点としてステーションに依存しています。位置を移動させると、マップの正確性に影響が出る恐れがあります。

本製品を初めて使用する場合、まずはマップ作成を行ってください。マッピングを開始するには、アプリで右上の設定 >「**マップを管理**」>「**新しいマップを作成する**」をタップしてください。





3.3 進入禁止エリアを設定する

アプリで、**マップ編集** > **進入禁止エリア** >「**+**」をタップして、進入禁止エリアを設定すると、物理的な障壁を設置する必要がなくなります。

ただし、暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア（通気口など）の前には、物理的な障壁を設置することを強くおすすめします。



3.4 掃除の予約

右上の⚙設定 (歯車マーク) から、**掃除予約**をタップします。

指定した時間に本製品が掃除を開始するように設定できます。



- アプリでは、掃除スケジュールを時間や曜日から設定できます。この機能はアプリでのみ利用可能です。
- 「おやすみモード」がオンになっている間は自動ゴミ収集は行われず、音声通知もオフになります。

3.5 掃除モードの選択

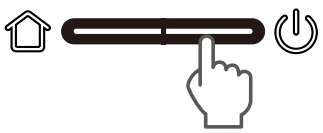
アプリから掃除の開始 / 停止や掃除モードの選択を行うことができます。
各モードで、掃除の強度、吸引力、その他の設定をカスタマイズできます。
本体には、水タンクが内蔵されており、モップへ給水を行います。また、アプリ上で水量を細かく調整できます。



3.5.1 ホームモード
このモードでは、マップ全体の掃除を行います。
掃除を開始すると、掃除機本体はステーションから離れ、自動で最適なルートを決定します。掃除が完了すると、本体は自動でステーションに戻ります。



掃除を一時停止するには、アプリで「**一時停止**」をタップするか、本体の電源ボタンを押してください。



3.5.2 部屋指定モード

このモードでは、アプリ上でご自宅の間取りが自動的に複数の部屋に分割されます。部屋ごとの設定をカスタマイズしたり、掃除する部屋を選択したりできます。本体は選択した部屋のみを掃除し、掃除が終わるとステーションに戻ります。





- 部屋の掃除は、アプリでマップが作成されてから行ってください。
- 部屋の掃除を開始する際は、本体をステーションからスタートさせてください。

3.5.3 エリア指定モード

このモードでは、マップ上で指定したエリアの掃除のみを行います。-



4. 水拭きモードを使用する

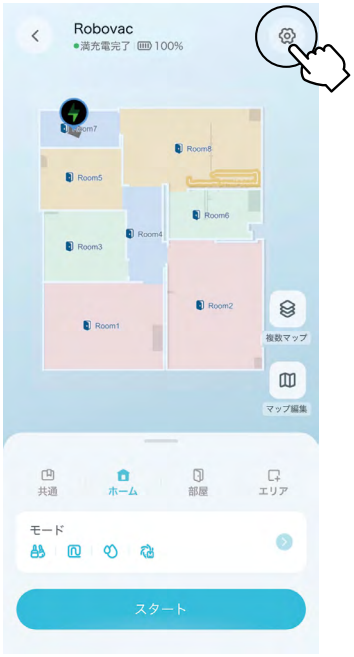
1. 掃除を開始すると、本製品は、選択されたモードで自動的に吸引や水拭きを行います。
2. モップパッドの不快な臭いを防ぐため、水拭き完了後は毎回乾燥機能を有効にしてください。十分な乾燥性能を発揮し、臭いを抑えるため、毎回「**3 時間**」以上で設定することを強くおすすめします。
3. カビや不快な臭いの発生を防ぐため、汚水タンクは定期的に空にしてお手入れを行ってください。汚水タンクのお手入れ手順については、「**本体の清掃とメンテナンス**」のセクションを参照してください。

5. Matter、Amazon Alexa、Siri または Google アシスタントを使って本製品を操作する

本製品は、Matter、Amazon Alexa、Siri、Google アシスタントに対応しているため、 音声での操作が可能です。
ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：
• 本体がステーションに接続され、 十分に充電されていること。
• 本体がアプリに接続されていること。
• Siri で本体を操作するために、お使いの iPhone または iPad が最新バージョンの iOS を搭載していること。
Matter、Amazon Alexa、Siri、Google アシスタントを使用する前に以下の設定を行ってください。
1. アプリの「ホーム」画面の左上隅の三本線をタップし、「**サードパーティサービス**」で使用するプラットフォームを選択してください。
2. 画面の指示に従って、設定を完了します。

6. チャイルドロック

アプリでチャイルドロックを有効にするには、⚙歯車マークをタップし、**詳細設定** > **チャイルドロック**を選択します。
チャイルドロックをオンにすると全てのボタンがロックされ、お子様がボタンを操作し本製品を損傷させたり、お子様が怪我をするのを防ぐことができます。
チャイルドロックが有効な状態でも、ネットワーク設定および工場出荷状態へのリセットは操作可能です。







7. 本体の清掃とメンテナンス

お手入れの前に、本製品の電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
快適にご使用いただくために、以下の手順に沿って本製品の定期的な清掃・メンテナンスを行ってください。本製品の清掃 / 部品交換を行う頻度は、本製品の利用状況により異なります。
本体、ステーション、電源コード、および充電端子に、水や洗剤などの液体を吹きかけたり注いだりしないでください。本製品を拭く際は固く絞った布のみを使用し、製品の隙間から内部に水分が入らないよう、ご注意ください。

推奨する本体清掃 / 部品交換の頻度

本体 / ステーション	部品	清掃頻度	交換頻度
本体（RoboVac）	ダスト容器	3 ヶ月ごと	—
	回転ブラシ	3 ヶ月ごと	1 年ごと
	ブラシガード	3 ヶ月ごと	1 年ごと
	モップパッド	—	1 年ごと
	サイドブラシ	3 ヶ月ごと	3 ヶ月ごと
	金属フィルター	3 ヶ月ごと	—
	フィルター	1 年ごと	1 年ごと
	センサー	使用状況に応じて清掃	—
	充電端子	使用状況に応じて清掃	—
	回転ホイール	使用状況に応じて清掃	—
全自動クリーニングステーション	浄水タンク	—	—
	汚水タンク	使用状況に応じて清掃	—
	ダストバッグ	2 〜 3 ヶ月ごと	必要に応じて交換
	モップ洗浄トレー	2 〜 3 ヶ月ごと	—
	取り付け用ベース	/	—

7.1 ダスト容器とゴミ収集口の清掃方法

7.1.1 ダスト容器とフィルターの清掃方法

❶取り出しレバーを持ち上げて、ダスト容器を引き出します。

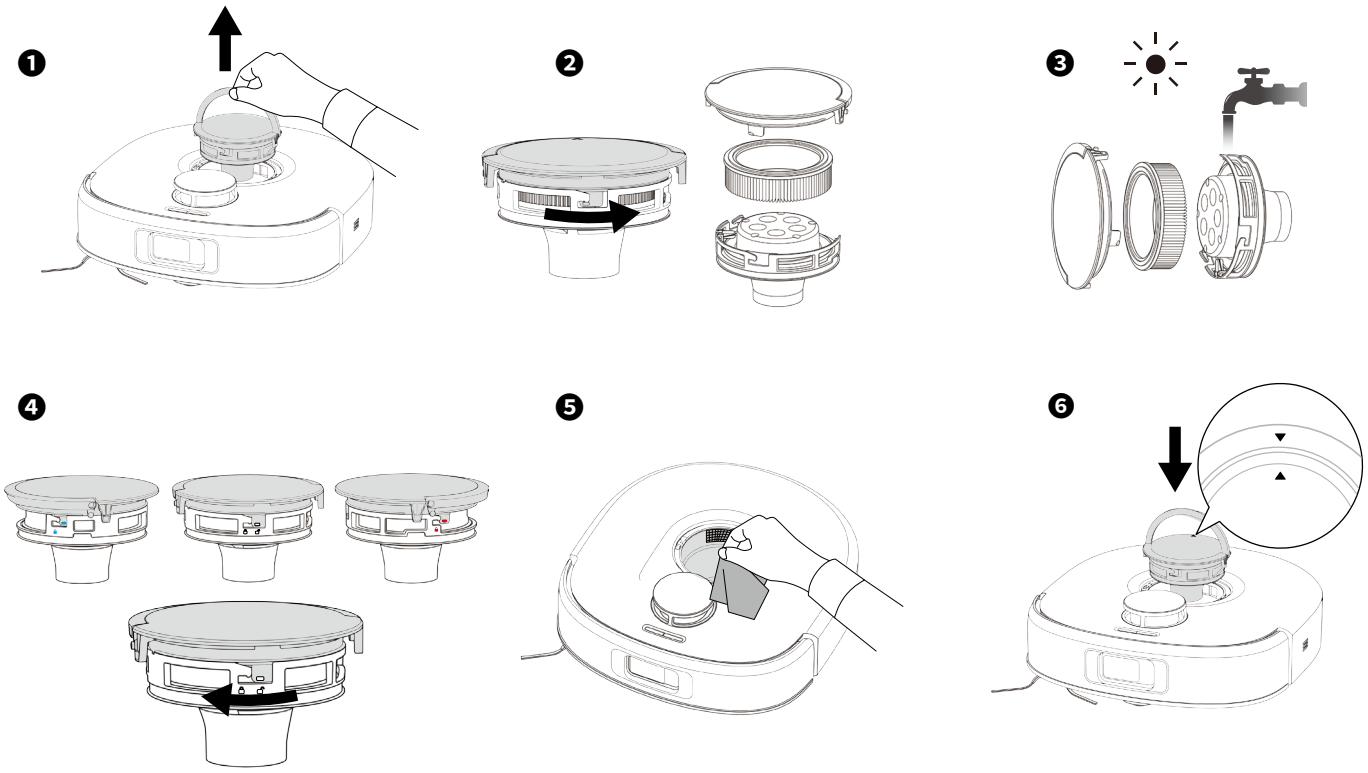
❷ダスト容器カバーを反時計回りに回して開き、フィルターを取り出します。

❸部品を水で十分にすすいでください。必要に応じて、小さなブラシを使って優しくこすってください。次回使用する前に完全に自然乾燥させてください。

❹部品を組み立てます。ダスト容器カバーの赤・白・青の突起を、金属フィルター上部の同じ色のマークに合わせてから、回して取り付けてください。

❺固く絞った布でダスト容器の内側を拭き、金属フィルターに残ったほこりも丁寧に拭き取ってください。

❻ダスト容器を本体に戻します。ダスト容器カバーの位置合わせマークが、本体の印と合っていることを確認してください。



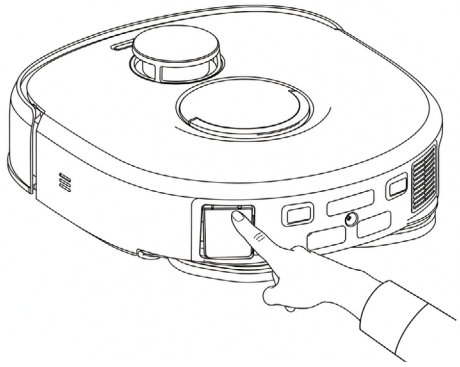
- 完全に乾いていない場合は、フィルターを使用しないでください。湿った状態でフィルターを使用すると、掃除性能に影響が出る可能性があります。
- フィルターの洗浄には、お湯や洗剤を使用しないでください。

7.1.2 ゴミ収集口の清掃方法

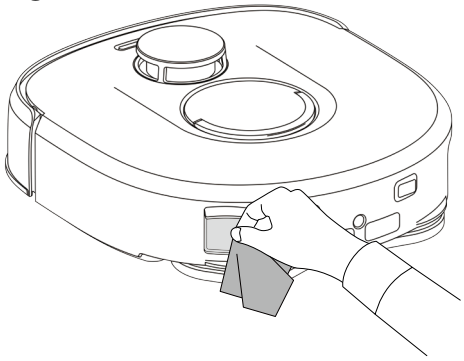
❶ゴミ収集口の上部を押してカバーを開けます。

❷ダスト経路の詰まりを防ぐため、残った髪の毛やほこりを拭き取ってください。

❶



❷

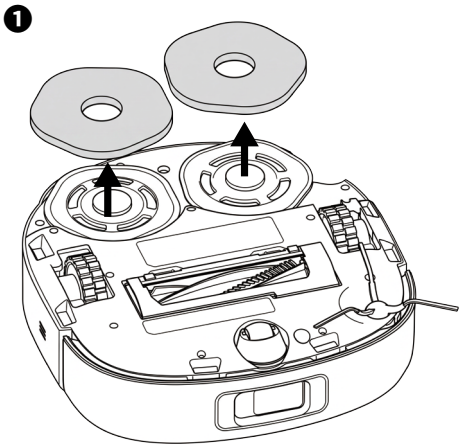


7.2 モップパッドを交換する

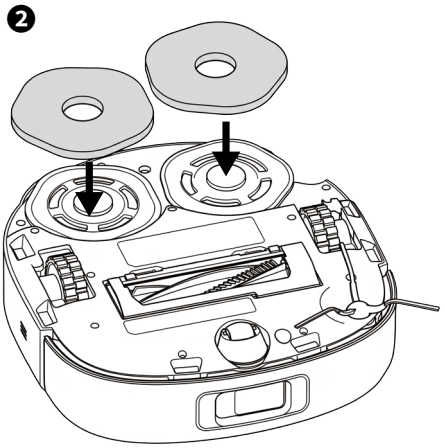
❶モップパッドをはがします。

❷新しいモップパッドをセットし、本体にしっかりと押し込んで取り付けてください。

❶



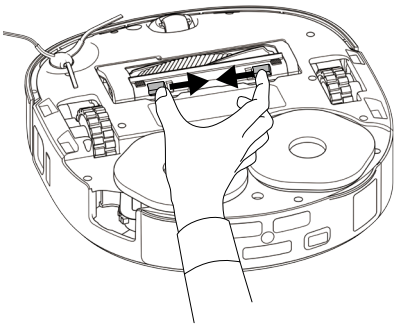
❷



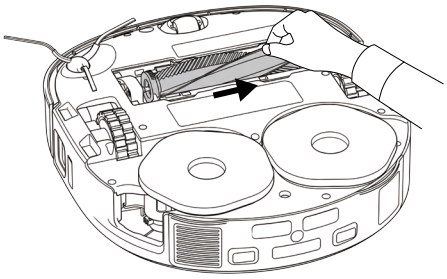
7.3 回転ブラシの清掃方法

❶図のように、つまみを押しながらブラシガードを取り外します。
❷回転ブラシをサイドブラシと反対方向に押し、ゆっくりと持ち上げて取り外してください。
❸回転ブラシをゆっくりと取り出します。
❹回転ブラシとブラシガードを水でよく洗います。次回使用する前に完全に自然乾燥させてください。
❺回転ブラシを元の位置に戻します。
❻ブラシガードを、カチッと音がするまで押して閉じます。
※この際、回転ブラシを巻き込まないようにご注意ください。

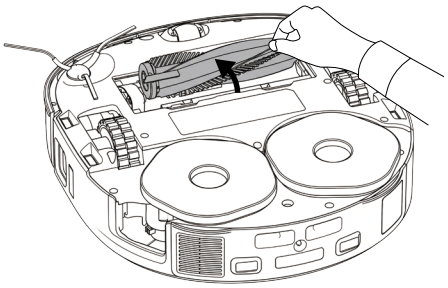
❶



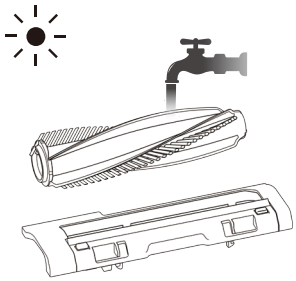
❷



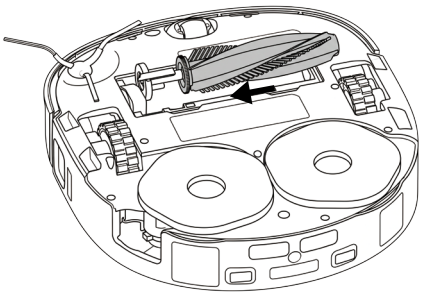
❸



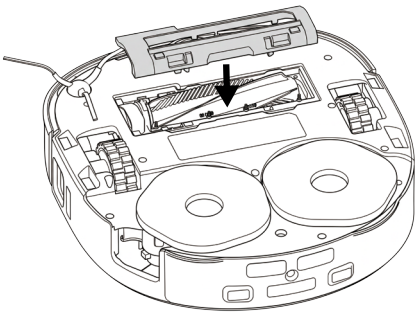
❹



❺



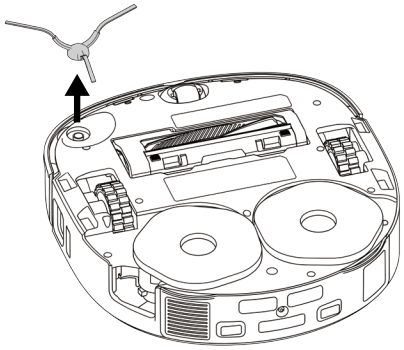
❻



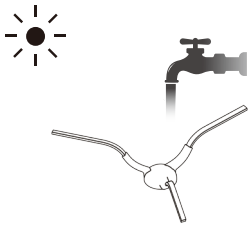
7.4 サイドブラシの清掃方法

髪の毛などはサイドブラシに絡まりやすいため、定期的に清掃を行ってください。
❶サイドブラシを取り外し、付着している髪の毛や異物を丁寧に解いて取り除いてください。
❷サイドブラシを水洗いし、完全に自然乾燥させてください。
❸ サイドブラシを元の位置に戻します。

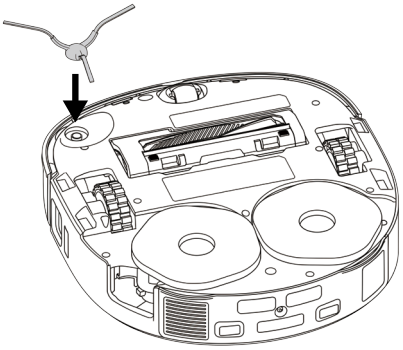
❶



❷

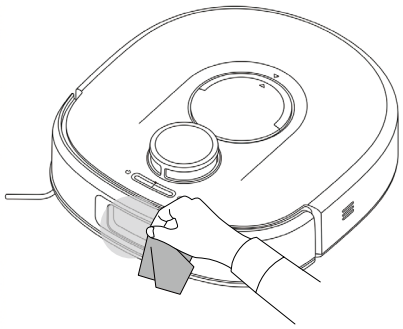
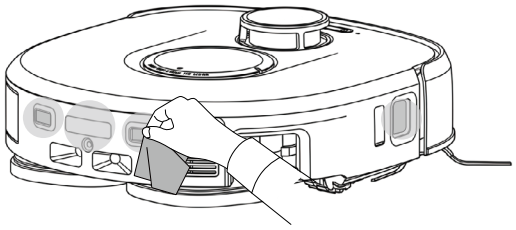
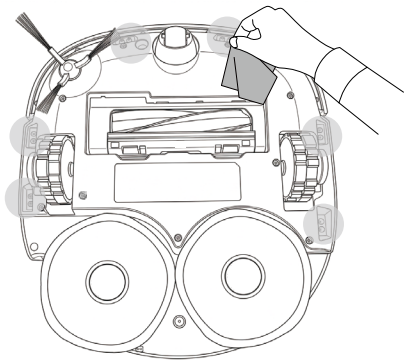
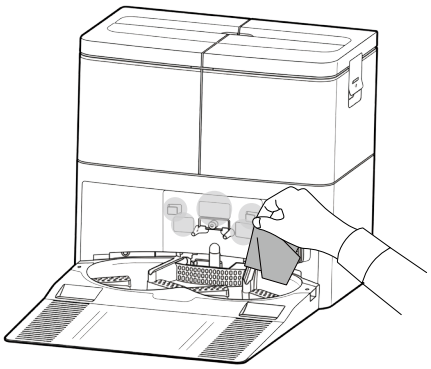


❸



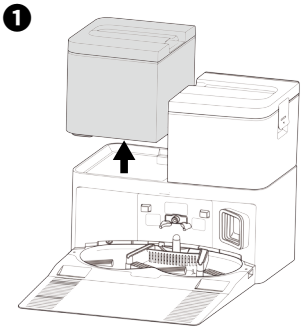
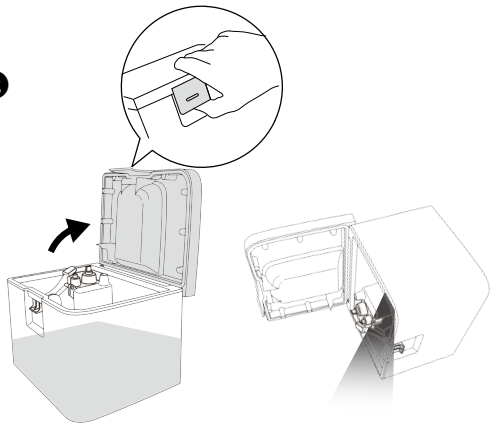
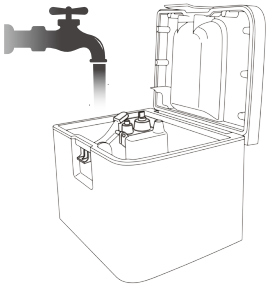
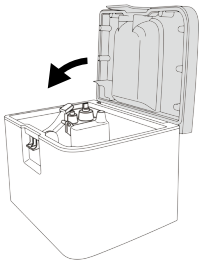
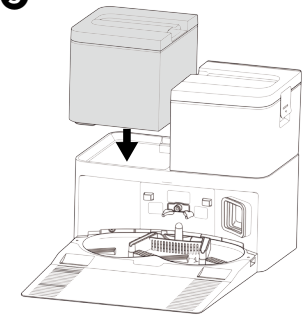
7.5 センサーと充電端子の清掃方法

快適にご使用いただくために、定期的に落下防止センサーと充電端子の清掃を 行ってください。
乾いた布を使って、センサーと充電端子のほこりを落とします。

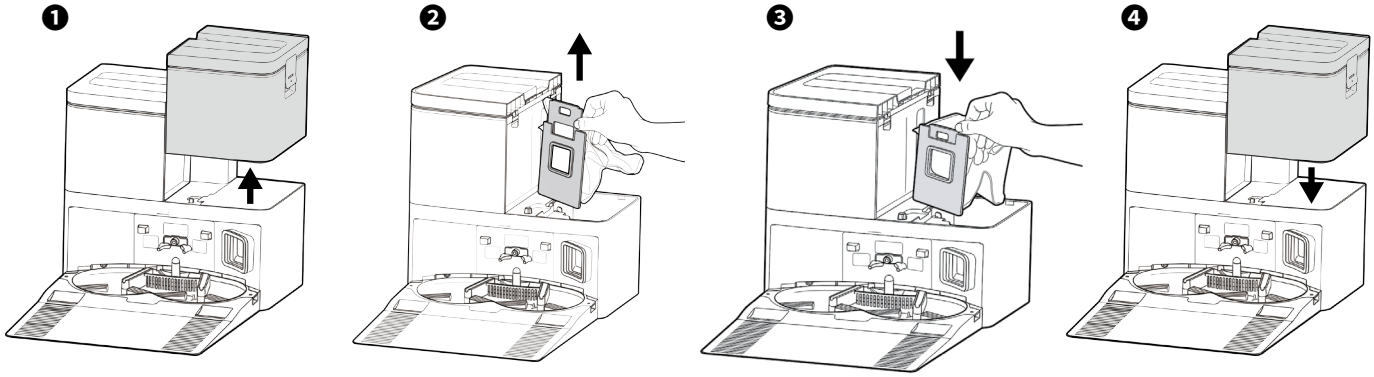
7.6 汚水タンクの清掃方法

❶汚水タンクを、ステーションから取り出します。
❷汚水タンクの中の水を捨てます。
❸汚水タンクを水でよく洗います。
❹汚水タンクのつまみを閉じます。
　しっかりと固定されると、「カチッ」という音がします。
❺汚水タンクをステーションに戻します。

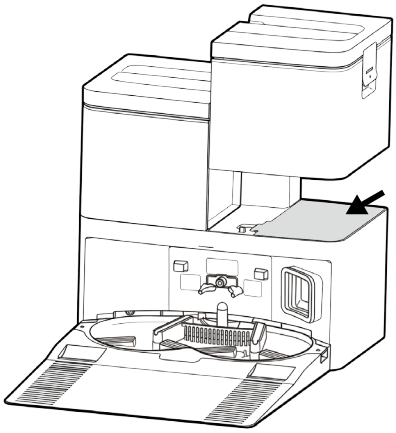
❶

❷

❸

❹

❺


7.7 ダストバッグの交換方法

❶浄水タンクを取り外し、ダストバッグ収納部のフタを開けます。
❷ダストバッグを取り出します。
❸新しいダストバッグを取り付けます。ダストバッグが完全に挿入されていることを確認し、カバーを閉じて浄水タンクを取り付けます。
❹浄水タンクを元に戻します。

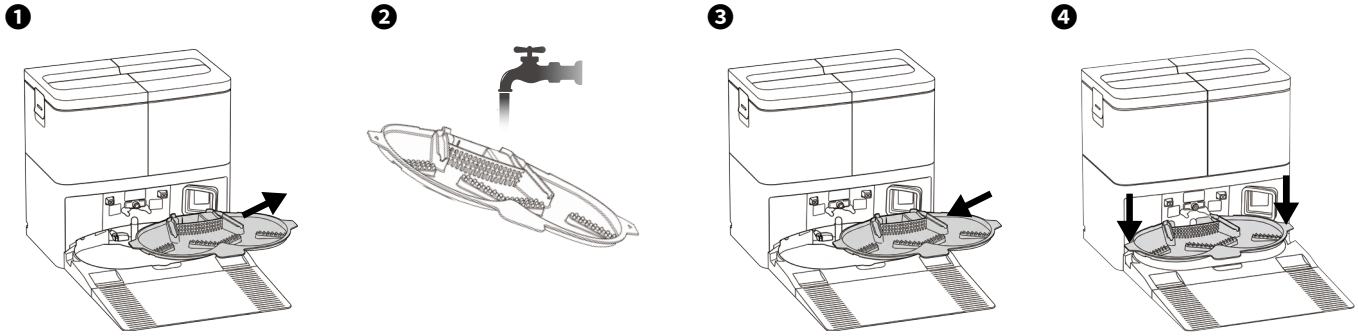


ダストバッグ収納部のフタが正しくセットされていることを確認してください。フタが取り付けられていないと、自動ゴミ収集機能が動作しません。



7.8 モップ洗浄トレーの清掃

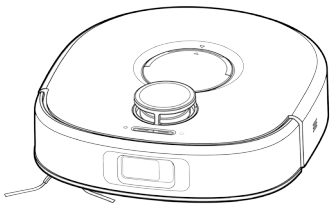
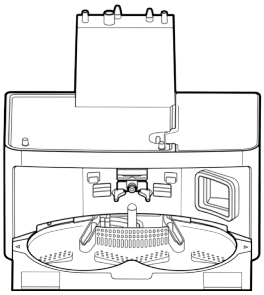
❶ステーションからモップ洗浄トレーを取り出します。
❷ゴミを取り除き、水で洗い流します。モップ洗浄トレーを自然乾燥させます。
❸モップ洗浄トレーを内側に少し傾け、内部にある 2 つの溝に位置を合わせます。
❹「カチッ」という音がするまで、両側をしっかりと押し込んでください。
※正常に取り付けられると、ステーションの LED インジケーターが赤色から白色に点灯します。



8. トラブルシューティング

エラーが発生した場合は、アプリの指示に従って対処してください。

9. 製品の仕様

	型番	T210Q
	サイズ	約 32.9 × 35.8 × 11.3cm
	重さ	約 4.9 kg
	バッテリータイプ	リチウムイオン電池 5200mAh
	入力	20V ⎓ 1.8A
	充電時間	約 5 時間
	水タンク	150 mL
	Wi-Fi	2.4GHz
	型番	T210Q
	サイズ	約 33.0 × 50.0 × 31.5cm
	重さ	約 4.8 kg
	入力	100-127V, 50-60Hz
	消費電力	ゴミ収集時：500W
	浄水タンクの容量	3L
	汚水タンクの容量	2.5L
	ダストバッグの容量	2.5L

国や地域により電圧規格が異なります。安全上の問題や機器の損傷を避けるため、ご利用になる地域に対応した製品をご使用ください。

10. カスタマーサポート

お問い合わせ

電話：03 4455 7823 (平日 9:00 - 17:00 / 年末年始を除く)

E メール：support@anker.com

最大 24 ヶ月保証

ご注文日から 18 ヶ月の間（注）、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。

加えて、Anker で会員登録いただくと、通常 18 ヶ月の製品保証を 24 ヶ月へ自動延長致します。

(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させて頂きます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。https://www.ankerjapan.com/pages/customer-support